

開催に先立ち、新任委員の委嘱式を執り行った。

事務局から配布資料の確認を行った。

1. 開会の挨拶

塩澤環境資源部長より開会の挨拶を行った。

2. 会長挨拶

田中会長より挨拶をいただいた。

3. 事務局紹介

町田市の担当について、紹介を行った。

4. 委員紹介

事務局より委員の紹介を行った。

5. 確認事項

○ 第7回連絡会の内容確認

資料1を用い、事務局より、第7回の地区連絡会の内容について説明を行った。

(以下、質疑応答)

・**藤田委員** 報告事項2の「検討いたします。」という回答なのですが、これについては、できるか・できないかというのはもう検討はなされていますか。

・**事務局** こちら、検討させていただきまして、要領の改正の手続であるとかいったところ確認をいたしました。名称の改正そのものはできると考えております。

なお、要領のほうには今、地区連絡会の会議を3つ定めているのですがけれども、それぞれに内容を確認しなければなりませんので、その確認を頂いた上で改正をさせていただこうと思います。

ちなみに「要領」と申し上げているのは資料4を御覧になっていただくと、そちらのほうで御確認いただけます。

今、会が3つあると申し上げたのですが、実は1つはもうなくなっています。2022

年 1 月に、もう既に、「町田リサイクル文化センター周辺地区連絡会」は「町田市バイオエネルギーセンター運営協議会」のほうに移行しておりますので、こちらのほうが不要となっております。なので、要領そのものも見直さなければならないといったような状況になっております。それに合わせまして、頂きました御意見を反映させる形で検討させていただこうと考えているところです。

・**田中会長** 相原地区のほうとの整合性もやはり必要だと思うので、「ごみ」と入ると、本当のごみをまた資源化するのだという。「ごみ」を外して「資源化」ということでいいのではないのかなと思うのですが、相原地区との整合性をうまく調整してもらって、それで名称変更ということでやっていただきたいとは思いますが、委員の皆様はいかがでしょう。

・**事務局** この名前を変更するとか、その辺の意思確認を、本日、「3. その他」のところで伺おうかなと思っていたところですので、またそこで改めて御確認させていただければと思います。

・**中丸委員** 579 号線の中に「地権者と同席しました」と。これの進行状況については、障りがないところでできれば話を願いたいのですが。

・**事務局** 関係者の方と、道路部とともにお会いしてきたところです。今までどおり現道の拡幅等を御要望されているような状況ではありました。環境資源部としての施設を造りたいので、ぜひとも市の提示している線形で御協力いただけないかと申し上げたのですが、現道の拡幅で御希望になられているので、そちらの形で整備のほうができないかといったような話をいただきました。

6. 協議・報告事項

○ 協議・報告事項 1 町田市循環型施設整備基本計画の改定について

資料 2 と投影資料を用い、事務局より、町田市循環型施設整備基本計画の改定について説明を行った。

(以下、質疑応答)

・**田中会長** 先ほども道路の進捗状況等につきましては御説明をしていただいたのですが、田中谷戸地区のところには「田中谷戸地区まちづくり協議会」というのがあって、新しい会長さんが出まして、579 号線のことにつきましては、「どういうふうにつくれば

579号線を何とかできるようにできるのかな」というような会合を持ちたいと言っているのですが、そのときはちゃんと道路部が環境資源部の意見も踏まえてよく説明して、その内容をこの会議で発表してもらいたい。何とか579号線を通して資源化のごみ施設を造りたいというふうな強い意思を持って行ってやってもらいたいなどは思っている。

・**事務局** 田中谷戸地区まちづくり協議会の総会に道路部も出席をしていろいろお話のほうさせていただくといたところまではお話を聞いております。

・**田中会長** その内容は、何か聞いていますか。

・**事務局** その詳しいところまでまだ聞けていない状況です。

・**田中会長** 2027年が、また10年後になったので、もうこれで何とかできてもらいたいなどと思う。

上小山田以外の相原のほうは移動したというのは分かります。学校もあるのでこちらのほうに緑地をできるだけ広げていただいて、今住んでいる建物のほうに移動して、道路に近いところへ持ってくるほうが良いと思う。

私この間、相原中央公園を全部回って来まして、こちらの公園もあるんだから、向こうもこうしたほうが良いなとか思っていた。桜の木なんかもいっぱい植えて、寄附してくれた方には名前もついているんですね。相原のほうは、町としても、結構一生懸命、公園づくりとかそういうのにもやってくれていると思いますので、よろしくお願いします。

・**徳重部長** 今、会長からお話があったとおり、道路部と連携して、着実に上小山田の施設については進めてまいりたいと私も考えております。

・**安達副会長** これでかなり延び延びになって、この結果、最終的にまた出たと思うのですが、これはまだ決定ではないわけでしょう。またこれから先、果たしてこのとおりの予定でいけるかどうかというのも、何か信憑性がないというか。

・**徳重部長** 市道579号線につきましては、大きくS字を書いているきれいな道路の形をしている道路がございますけれども、これはもちろん置いておくとして、この579号線ができる、施設を設置させるということを前提に、この工程表を書いているわけです。この579号線を今、道路部のほうで一生懸命いろいろなことを考えながら進めているということは私も伺っております。今ここで道路部のほうがかかなり大きなアクションを起こしているところなんですね。ですので、これが最長であって、これが最短ではない。ここから縮めるという方向で、我々としては努力していきたい。できることは全てやっというと考えておりますので、ぜひよろしくお願いします。

- ・田中会長 最長で、もう短くなればなるほど構わず、短く、短く、やっていく意味ね。
- ・徳重部長 そういうつもりで書いております。
- ・安達副会長 分かりました。ありがとうございます。
- ・田中会長 あと、まちづくり協議会のほうへは、579号線、こういうふうに入って、こういうふうにとこの映像を見せている。
- ・中丸委員 3Dで、小山田のバス停から、上小山田のまちづくり協議会の総会でやりましたよ。
- ・田中会長 ほかの委員さんはそのスライドを見たことない。何分も時間かからないと思うので、もしあったら、さっと写してしてもらいたい。
- ・徳重部長 今この場にはございませんので、持ち帰って道路部のほうに要請はしてみます。
- ・中丸委員 このスケジュールに基づきまして、その間はどのようなふうな考えをしているのですか。例えばプラスチック関係。この前見たときは、下の浄化センターでやっていたのですが、あんな方法で、でき上がるまでやる方法ですか。それとも、リレーセンターみなみの改造してやるのか。
- ・事務局 基本的には、外部委託のほうで行わせていただこうと考えております。上小山田施設を造るということで、あくまでも暫定的に、それまでの間どうしても処理をしなければならぬごみにつきましては外部委託で何とか処理していこうということで考えているところでございます。
- ・中丸委員 全量を取りあえず委託みたいな形でやっていかれるという方向ですか。
- ・事務局 量と地域につきましては、今後、まだ検討するところがあると思うのですが、基本的にはこの年度で施設を造るということを前提とした計画の中で、外部委託で必要な分を処理して、ここで処理できない部分を外部委託していくということです。

○ 協議・報告事項2 地区連絡会等における今後の協議事項について

資料3を用い、事務局より、地区連絡会等における今後の協議事項について説明を行った。

(以下、質疑応答)

- ・田中会長 今後の協議事項については、地権者の大きな動き、「今、こんな大きな動

きがあって、町田市としてもこういう考えで動きますよ」というようなことがあったら、ぜひとも開催してほしいです。少し何とか前のほうに動き出しそうだよというようなことだけでもいいです。町内会長さんとしても、役員会のときに、この間こういう会議があったら「こんな話が出たよ」とか、「ちょっと前に進みそうだよ」とか、そういうのを報告しないと、聞かれて困ってしまうので、よろしくお願ひしたいと思います。

・**事務局** 分かりました。地権者交渉に関しては、なるべくいい報告ができるように頑張りたいと思っているところなのですが、地権者さんの話となるとなかなか個別具体的な話を申し上げられないところもあります。また、こういう案もどうかと検討はしていても、市として決定しているかどうかというタイミングで、公の場で言うのは難しいところがあったりもします。「今こんな状況です」という話なら、また違った話もできるのです。

・**田中会長** まずは、相手の意見を一生懸命聞いて、それでまた市に持って帰ってもらって、よく市の中で統一してもらって、市長としての意見も聞いて市長のゴーサインを出してもらわないと、お金が相当かかることですからね。

・**事務局** そういった事情もあるのですけれども、決まったことはなるべく早くお知らせするようにいたしますので、よろしくお願ひいたします。

7. その他

○ その他 1 町田市ごみの資源化施設地区連絡会設置要領改正について

資料 4 を用い、事務局より、町田市ごみの資源化施設地区連絡会設置要領改正について説明を行った。

(以下、質疑応答)

・**事務局** 今年度に要領を改定したいと考えております。まず現在の要領ですと、資料 4 の裏側の別表の一番下のほうにありまして、別表の 1 段目、「町田リサイクル文化センター周辺地区連絡会」の記載がございます。ただ、こちらは、町田市バイオエネルギーセンター、通称（バイエネ君）の稼働に伴いまして、2022 年 1 月 1 日から「町田市バイオエネルギーセンター運営協議会」へと既に移行しております。このため、本年度中に町田市ごみの資源化施設地区連絡会設置要領を改定し、「町田リサイクル文化センター周辺地区連絡会」の記載を削除したいと思います。委員の皆様、これについてはよろしいでし

ようか。相原地区連絡会の方の御意見も伺いつつ、削除の方向で進めていきたいと思いますが、よろしいですか、会長。

・田中会長 はい。それでいいと思うのですが、委員の方々、それでよろしいですか。

(「はい」の声あり)

・事務局 次に、「上小山田地区資源ごみ処理施設連絡会」の名称から「ごみ」を外し「上小山田地区資源循環型施設連絡会」など、「ごみ」を外すことはできないかという件についてなのですが、こちらのほうは修正するという形でよろしいでしょうか、会長。

・田中会長 はい。私はよろしいと思うのですが、各委員の方々よろしいですか。

(「はい」の声あり)

・田中会長 それではオーケーということで。

・事務局 はい。分かりました。

それでは、相原地区連絡会の方の御意見も伺いつつ、案を作っていきたいと思いたすので、よろしく願いいたします。

また、それ以外の事項についても修正を行う可能性がございます。それにつきましても、改定案ができ上がりましたら改めて委員の方々に御確認いただきたいと考えておりますのでよろしく願いいたします。

8. 事務連絡

事務局より、事務連絡を行った。

(以下、質疑応答)

・事務局 町田市バイオエネルギーセンターで解体工事を行うに当り、土壌汚染の調査をさせていただき基準の超過をしていた箇所 7 地点で土壌汚染が見つかりました。『ごみの資源化施設建設 NEWS』に記載し、8 月 1 日に新聞折込の形で、全戸配布、全市配布をさせていただきます。

・事務局 近隣の方にはチラシという形で回覧だったり配らせていただいているものです。

・田中会長 この入り口のほうのところ、結構いろいろあるということでしたよね。

・事務局 そうですね。具体的な場所としては入り口の計量棟の近くに 2 か所。あとは工場の建物があったところの下に、5 か所。ただ、見つかったものが「鉛」と「ふっ素」

の「溶出量」という測定方法の基準値になるのですけれども、見つかった値は非常に薄いと申しましょうか、低濃度の値でした。

具体的に申しますと、鉛にすると、見つかった測定値は皆さんがお飲みなれているミネラルウォーターの成分規格というのがあるのですが、それより小さい値でした。ふっ素につきましては、海水の濃度とほぼ一緒という値でした。

鉛も、ふっ素もミネラルウォーターの基準値よりも低い値だったのですが、法律上その土地をいじるというときには対策を取らなければならないのですね。なので、工事を行うにおいては法律に基づいた措置を行わなければなりませんので、工期が少し延びてしまいます。今予定していた工期が2024年の6月だったのですが、こちら3か月延びまして2024年の9月末までを新たな工期とさせていただきたいと思います。

皆さんにも、工事期間が延びてしまうということで御迷惑をおかけすると思うのですが、何とぞ御了承のほういただけたらと思います。

こちらのほうはゲラ版で、まだ修正中のものではあるのですが、8月1日に『ごみの資源化施設建設 NEWS』を配布させていただきました。周知をさせていただこうと思います。今申し上げた土壌汚染対策につきましては、『ごみの資源化施設建設 NEWS』の裏面に書いております。ちなみに表面は本日御説明しました施設整備計画の改定について簡単にまとめて御紹介をした形となっております。また、こちらを改めて御覧になっていただけたらと思います。

・事務局 次回の開催は、事業の進捗に合わせて実施させていただきます。改めて日程のほうは調整させていただきます。

9. 閉会

○ 閉会の挨拶

徳重循環型施設担当部長より、閉会の挨拶を行った。

(15時58分 閉会)